

幸せの黄色いチラシ

皆様の快適生活のお役に立つ情報をお届けします。(2021年5月18日発行) 第184号



皆さんこんにちは！店長小林です。水田からはカエルの合唱が聞こえ、山はモコモコと膨らみ、いよいよ新緑の季節となりましたがいかがお過ごしですか？。

新型コロナワクチンの接種も始まり、ようやくトンネルの出口も見えてきたように思われますが、従来のような日常生活を取り戻すには健康を保つことも重要です。そこで今月のチラシは来月6月6日の「補聴器の日」を前に「聞こえ」の維持と、ご家族お友人とのコミュニケーションに大変役立つ補聴器特集号です。

「出張訪問・送迎」のご案内

- ・毎週土曜の午後を「訪問・送迎日」とし、ご自宅まで伺います。
- ・補聴器はご自宅での聴力測定と音量や音質調整も可能です。
- ・メガネの掛け心地調整もお任せください！（当店ご購入品は無料）
- ・困ったときは☎026-255-2452までお気軽にお電話ください。

大好評！「体操ブーブー」税込2,000円

店長も4年前から利用している「体操ブーブーR1」ブタさんの鼻を押すと、かわいい声のメッセージ（ランダムに9種類）の後に聞き慣れたラジオ体操第一（R1）の音楽と掛け声が流れます（音量も十分）直ぐに使えるよう単四アルカリ電池二本もお付けします。



当店は「新型コロナ対策推進宣言店」です。安心してご来店ください。（電話でのご予約も承ります）



来月「6月6日」は「補聴器の日」です！

そこで、ちょっと早めに最新の補聴器情報と当店の取り組みをご案内



耳寄り情報 (^^) なぜ6月6日が「補聴器の日」に制定されたのか？というと・・・

「6」を向かい合わせにすると耳の形に見えることから。そしてもう一つ、「聞こえ」の弱った耳に、それを補う補聴器（人工の耳）を付けると左右の耳がそれぞれ2つつつ、つまり3月3日（語呂合わせで「耳の日」）×2＝6月6日という意味も込めてだそうです。



360度の音进行分析

♪シグニアX（エクスペリエンス）は世界初のXセンサーで周囲360度の声や音を常に分析し100パターンの中から最適な音質に自動調整します。複数の人との会話もOK！。

♪座れば前方の音を、歩行中は周囲の音を自動的に増幅するので、一対一での会話はもちろん、歩きながらのおしゃべりも快適に聞こえます。また、背後から迫る車の音もしっかりキャッチするので安心です。（下のTV音声もOK！）

※新製品につき「耳掛け式」のみ。片耳15万円～

テレビの音が直接届く

- ♪最新のNx補聴器なら自宅のテレビの音声（流行のBluetooth）で補聴器に送信されます。
- ♪もちろん、ご家族との会話は従来通り補聴器を通して聞こえ、同時にテレビの音声も直接届き大変便利です。
- ♪耳掛け・耳穴両タイプ 片耳¥148,000～（送信機込）



他にも従来型の耳掛け補聴器 5万円～・小型耳掛け補聴器 9万円～・耳穴式補聴器 11万円～をご用意しております。（片時価格）



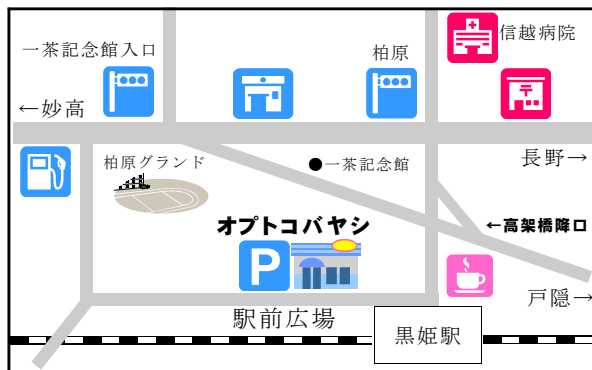
ちょっとコーヒブレイク

「2021年のゴールデンウィーク」

「♪いらかの波と雲の波、重なる波の中空を、橘かおる朝風に高く泳ぐや鯉のぼり♪」軽快なリズムと七五調の文語体がカッコ良くて小学生だった小林少年にとっては「冬の星座」に次ぐお気に入りの唱歌でした。

そして鯉のぼりと言えば「子供の日」ですが、5月5日は郷土の偉人小林一茶の誕生日でもあり、本来なら「一茶まつり」の開催日です。そして一茶さんの名を冠し、当店も所属する「柏原一茶通り商店会」では38年前の第1回から毎年参加協力してまいりました。しかしコロナ禍において2年連続の開催中止となり、昨年に続き連休を店と自宅で過ごすことになりました。（例年は、4日午後と5日は臨時休業しています）

ところが不思議なもので、毎年あったイベントがなくなると人は気持ちの切り替えができず不安になるもの。そこで店長小林が昨年からは実施しているのが「家で焼き鳥屋」。一茶まつりで鍛えた腕前を披露し心のリセットを図っています。家族には好評（たぶん）ですが来年こそ祭り会場で焼きたいと願います。



ホームP



ブログ

各種カード
パスポート
ご利用いた
できます。

メガネ・補聴器・時計・時計修理と電池バンド交換・宝飾品・指輪のサイズ直しとリフォーム



オプトコバヤシ

障害者総合支援法指定店 日本補聴器販売店協会正会員
「SS級認定眼鏡士」テクノエイド協会「認定補聴器技能者」の店

営業時間：8時～19時

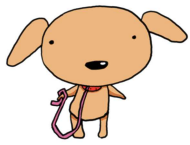
定休日：土曜の午後
毎週 日曜日

☎ 026-255-2452

メガネ・補聴器共に少々お時間を頂戴し、丁寧な調整を心がけております。初めてのご来店の際にはお待ちせしないためにも、事前の電話予約お勧めいたします。

B面には「当店の補聴器調整法NEW」とコラム「オプト散歩」を掲載！ぜひご覧ください。➡

【はみ出しコラム】「鯉のぼり 五月の空を 元気よく」小学2年生の店長小林が、初めて校内俳句で入選した句です。これを機に書くことが好きになりました。つまりこの句が本「幸せの黄色いチラシ」の原点！と言ってよいかもしれませんね！



オプトコバヤシの店長が、地道に足で稼いだ地域情報やニュースをお届けします。

オプト散歩

我が家から見た「ピンクムーン」



4月27日の夜は全国的に快晴で、日没後東の空に出現した満月「ピンクムーン」は我が家からもお隣の藤野屋旅館さん（国の有形文化財・町の指定文化財）の上空で輝くお月様がしっかり見えました。（店長小林撮影。下手な鉄砲も数打ちゃ当たる！(^)）

この満月、別にピンク色しているわけではなく4月の満月を「ピンクムーン」と呼ぶのだそうです。そういえば数年前から「スーパームーン」「ブルームーン」等の名称を聞きますが4月はなぜピンクムーン？

そんな疑問を抱きながらテレビのニュース番組を観ていたら、満月の名称紹介を介していたので思わずスマホでパチリ！（こんな時スマホのカメラ機能は便利です。）

これによると、1月から12月まで12個の満月に名称が付いていますが、これはアメリカの先住民が付けた名称が元になっているそうで、それぞれに意味があります。ちなみに4月のピンクムーンは右の画像では桃が描かれています。春に咲くピンク色の「フロックス」という花（左の写真）に由来しているそうです。



満月の名称			
1月 ウルフムーン 狼月	2月 スノームーン 雪月	3月 ワームムーン 芋虫月	4月 ピンクムーン 桃色月
5月 フラワームーン 花月	6月 ストロベリームーン 苺月	7月 バックムーン 男鹿月	8月 スタージョーンムーン チョウザメ月
9月 ハーベストムーン 収穫月	10月 ハンターズムーン 狩猟月	11月 ビーバームーン ビーバー月	12月 コールドムーン 寒月

ところで、気づかれましたか？12個の満月に中にスーパームーンとブルームーンが無いことに。実は月と地球との距離がもっとも接近するタイミングで月の円が最大に見えるのが「スーパームーン」。ひと月に2回満月が見えるのが「ブルームーン」（詳細は「B面コラム」にて）だそうですが、満月にこんなにたくさんの名称があるとは驚きです。

そして、ここまでは満月の名称についての自由研究（笑）でしたが、日本の場合は明治5年まで月の満ち欠けで1ヶ月を定める「太陰太陽暦」を使用していたので、その形状や見える時間に応じて、これまたたくさんの呼び名があります。たとえば「上弦の月」「十三夜月」「十六夜月」「有明月」などおよそ16個。さらに毎日姿を変える月は古くから人々の心に寄り添い、小倉百人一首の中には月を詠んだ句が12首もあり、そのうちの4首が夜明けの空に昇る「有明月」の句。このようなことから日本人の繊細さが伺えますね！



＜オプトコバヤシの補聴器調整方法について＞



いろんな音が急に聞こえてうるさいよ～

聴力が低下すると人の脳は「音や言葉を聞き漏らしてはいけない！」と興奮し、耳から入った音を頭の中で増幅するように働きます。そして、その状態で補聴器を装着すると左図のように適切な音量でも脳がさらに音を増幅し、うるさく感じてしまいます。

実はこれが補聴器を購入しても使わない方の症状であり、補聴器調整の難しさなんです。そこで当店では、脳の興奮を押さえながら音量や音質調整する「積み上げ式調整法」を採用しています。

この調整法は最初に目標の70%程度の音量からスタートし、脳を慣らしながら（約3ヶ月）徐々に音量を上げる方式で「少ないストレスで補聴器の音になじめる」こと「音量を上げる段階で同時に音質も調整できる」ことが特徴です。そして、お客様にお願いすることは「初日からストレスを感じるまでの連続装用」と「目標の音量（100%）になるまでの定期的な調整」にご協力をいただくことだけです。

最初の1～2週間は大変かもしれませんが、その後は上図のように雑音も気にならなくなり補聴器の効果を実感いただけたと思います。（装用時間や調整期間は、お客様のペースに合わせますのでご安心ください）



慣れたら雑音も気にならなくなった！



補聴器の音量調整が完了後に行うのが音質調整とプログラムの設定です。最初に気になる音、聞き取りにくい声などを伺い音質（周波数毎の増幅率）を調整します。次に車の中、会議室、趣味の場（詩吟・カラオケ・ボーリング）など環境の異なる場所で快適にお使いいただけるよう、最初に調整した音と異なるプログラム（環境に合わせた音）を増やし、補聴器本体のボタンやリモコン（別売品）で簡単に調整できるように設定します。

そして忘れてならないのがメンテナンス！補聴器は身に付けて使用しますので、汚れまじし湿気ります。通常は販売時にお付けするクリーニングキットで管理いただきますが、それでも音の出入り口が目詰まりしたり、機械内部が変色します。そこで当店では3～4ヶ月に一度の予約制メンテナンスを実施しております。

手作業で補聴器の汚れ落とし＆吸引をし、消耗部品の交換後には専用機器で真空乾燥させると、大切な補聴器が生まれ変わります。



「補聴器は（お客様と補聴器技能者の）二人三脚でお使いいただく商品」です。

以上のように、当店の補聴器の調整方法はご本人様の適応力、使用環境等を考慮して時間を掛けて行わせていただいております。さらには調整完了後も定期メンテナンスの際には微調整を繰り返し、必要に応じ最新の聴力測定値を元に音質・音量、そして設定済みのプログラムも含めた大幅な見直しも実施しております。

なぜなら人の「聞こえ」は常に変化するものだからです。また補聴器の善し悪しはご本人様しか実感できません。それらを踏まえ、ご使用時のご不便ご要望を伺い、それを元に音を作り上げるのが補聴器技能者の仕事なんです。



つまり補聴器はお客様と補聴器技能者の二人三脚でお使いいただく商品（医療機器）。そして補聴器のお求めは「近くて安心・確かな技術・2年保証」のオプトコバヤシで！